

エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会

意見表明者の意見概要一覧（広島会場）

意見表明番号	意見表明概要
1 ゼロシナリオ	「原発事故は人災」である以上、原発ゼロ以外にそのリスクを除く道はない。原発ゼロのデメリットは、国民一人ひとりが被災者の立場に立ち、省エネと自然エネルギー活用に最大限努力すれば2030年までに克服できる。
2 ゼロシナリオ	原子力の問題点・2030年の電力需要見込み・自然エネルギーの推進でエネルギーの安全保障と地域経済の活性化について
3 ゼロシナリオ	今回用意された3つのシナリオでは、今後のエネルギー方針の大前提として原発依存度を低減するということが掲げられています。 これを踏まえたうえで、2030年という、18年後の原発依存度の目標値として、20～25シナリオというのは、あまりにも依存度の低減への努力が足りないと感じざるを得ません。 15シナリオというのは、一見バランスを取ろうとしているようにも感じられますが、2030年時点で15%というのも、18年という年月を考えると、やや高いと思えます。また、15%を達成したとして、その後も依存度を下げて0%を目指しているのかどうか不明確で、今後の方針としては無責任な状態を生じやすいのかなと思います。 こう考えるとやはり、2030年時点で依存度0%を目指しましょうという目標は重要なことなのかなと思います。
4 15シナリオ	原子力に全く依存しない生活というのはもはや不可能だが、今の生活の中で少しでも電気の使用を控える事で、原発の数を抑える事はできると思う。少しの不便を我慢し、今の生活レベルを維持する工夫が必要。
5 3つのシナリオ以外	大地震の予想される今日、活断層上の原発、老朽化し、脆弱な原発など、原発大災害を考え、即刻、原発を停止し、統計上、十分たりている、火力などで対応し、発送電分離や、自然エネルギーの開発等で脱原発を。
6 ゼロシナリオ	評論家や科学者により意見が様々。 おそらく、専門的な数字を言われても私を含める国民の殆どが理解できないと思う。 だから、ゼロシナリオというのではなく、できるのならゼロシナリオを国家の目標にしていきたい。

	<p>その中には、ただしという項目で</p> <p>我が国が、外交を行なう上でゼロシナリオを理由に自国を守れない、或いは自国の発展を見込めない場合はその限りではないとすべき。</p> <p>ゼロシナリオありきで、他国の動向を見据え対応を図る事を望む。</p>
7 20～25 シナリオ	<p>電力を使いたい時に使いたいから、理想論に反論するため</p>
8 ゼロシナリオ	<p>原発問題とは原発停止で不良債権化する原発で、電力会社が倒産し、経済問題が発生することに他ならない。政府は、問題の本質を説明し、ハードランディングである原発即時稼働停止、廃炉かソフトランディングであるある程度の延命稼働ののち廃炉という選択肢を提示すべき。</p>
9 3つのシナリオ 以外	<p>なぜ、今現在でも電気が足りる、足りないの誰もが納得できる真実の答えが出ないのでしょうか？</p> <p>推進派、反対派でいろいろな意見があります。</p> <p>この部分で意見が大きく変わるのとは明らかです。</p> <p>誰もが正しいと納得する答えを司法の場を使っても出してほしいです。</p> <p>隠し事や嘘が多すぎていろいろなことが信用できなくなっているのは事実です。真実が知りたいのです。</p>
10 20～25 シナリオ	<p>大飯原発の再稼働をめぐり東京を始め各地で、反対運動が発生しているが、被爆者の一人として、一部は理解する点もある。</p> <p>然し、電力の燃料面から見ると、原子力の依存度の高い日本社会では、一気に廃止したら生産・輸出・雇用・消費等の面から日本沈没に向かうがそれでよいのか？</p>
11 15 シナリオ	<p>原発ゼロが当然良いが、当面は現実的な方法を選択せざるを得ないのではないかとと思います。</p>
12 ゼロシナリオ	<p>地震大国日本に原発は存在するだけでも危険です。</p> <p>シェールガス、メタンハイドレードなど新エネルギーの早急な開発や、クリーンエネルギーにシフトすべき。</p> <p>省エネを進めたり、ライフスタイルを環境にあわせるなど努力出来る事もあります。お金より命が大切。</p> <p>経済史上主義を改め、地球の大きさにあった生活をすべきだと思います。</p>

7月27日（金）時点作成のため、当日意見表明する内容と異なる場合があります。